

昇格論文評価サービス-1

管理職に求められる総合的な能力を数値化
3つのアセスメントで評価、昇格試験のサポート

業種 サービス業

企業規模 300名



❖ ご相談の背景・課題

管理職に求められる能力を客観的に評価し、昇格者を決めたい

今までの管理職を昇格させる際には、全社統一の客観的な基準を設けず、各部署の所属長が推薦した候補者と、人事部長が面談をしたうえで決めていた。しかし、社員数の増加に伴い、現状の方法で、決定することが難しくなり、客観的な基準で、社員個々のスキルを測定する必要が生じた。

❖ ご提案内容

管理職に求められる知識と活用力、思考プロセス、物事を捉える視座を3つのアセスメントでご提案

当社の「階層別テスト」、「論理的思考アセスメント」、「昇格論文サービス」を利用して、新しい昇格決定の仕組みを導入した。「階層別テスト」は、新任管理職の基本知識を網羅しており、「論理的思考アセスメント」は分解力・仮説思考力・分析力などの要素で構成されている。また、「昇格論文サービス」では、役割認識や視座を測るために、部門戦略や管理職としての取り組み事項について1200字程度の論文を作成し、評価。当社の採点基準を用いて、当社のコンサルタントが評価を担当した。

❖ 結果

当初の導入目的であった、候補者選定のための情報を得ることができた。また、候補者にテストの結果をフィードバックすることで、客観的に自身のスキルを認識し、スキルアップを動機付けられることができた。さらに、論文内容を面談時に質問し、候補者のアイデアを深掘りすることで、候補者の見極めをより具体的に進めることができた。

	項目	得点
問題解決企画	①何が問題なのか明確になっている	5
	②現状とあるべき姿をふまえて課題を設定している	5
	③課題に対する具体的な対策を立てて	

